

企業の皆様へ！

企業の皆様からの寄附金 × 森林クレジット /

延岡市の イベントオフセットサービス で

CO₂削減に貢献しませんか？

こんな企業様におすすめです！

- ✓ SDGs・CSR活動の一環で地域貢献したい
- ✓ イベント支援を「脱炭素」という形で行いたい
- ✓ 環境配慮・持続可能性をアピールしたい
- ✓ 税制優遇を活かして効果的に支援したい

延岡市では、企業の皆さまからの寄附金を活用し、イベントにおけるCO₂排出量を地元の森林によるCO₂吸収量で相殺(オフセット)する「イベントオフセットサービス」を展開しています。

ぜひ、企業の皆様からのご支援で、未来に残る森林を育て、持続可能なまちづくりの一步を共に踏み出しませんか？



2025年「延岡西日本マラソン大会」スタートの風景



2025年「延岡西日本マラソン大会」特別協賛ブース内に設置された森林ブースの風景

活用事例

第63回延岡西日本マラソン カーボンオフセット大会

令和7年2月に開催された「延岡西日本マラソン」では、イベントで排出されるCO₂を森林クレジットによって実質ゼロに。企業の支援により、地元の森林を守りながら延岡市では初となるカーボンオフセットイベントが実現しました。

お問い合わせ



月曜～金曜
8:30～17:15

林務課

イベントオフセット申し込み・
森林クレジットに関すること

☎0982-22-7019

新財源確保推進室

企業版ふるさと納税
(寄附金手続き)に関すること

☎0982-20-7175

脱炭素政策室

CO₂排出量算定に関すること

☎0982-20-7204



イベントオフセットサービスとは？

延岡市では、地域で開催されるイベントによって排出されるCO₂を、地元の森林のCO₂吸収を活用し埋め合わせる(カーボンオフセット)取り組みへの支援を行っています。これが「イベントオフセットサービス」です。

この仕組みでは、企業の皆さまからの寄附金を活用し、イベント実施者の「森林クレジット(Jクレジット or J-VER)」購入を延岡市が支援します。

その森林クレジットによって、イベントで排出されたCO₂を相殺(オフセット)します。



🔍 イベントオフセット のべおか



イベントオフセットの流れ

この制度は、企業・イベント実施者・市・J-クレジット創出者の4者が協力し、地域のイベントで排出されるCO₂を森林クレジットでオフセットする仕組みです。

地域の資源循環に参加することで、地域とのつながりを深めることができます。

STEP

1

【延岡市・協議会】がオフセットの募集を開始

イベントにおけるCO₂排出量のオフセット制度を市が主導して募集します。イベント実施者は、制度の利用を希望する旨を延岡市に伝えます。

STEP

2

【延岡市・協議会】が企業に制度を紹介

市と協議会が、カーボンオフセットの仕組みやメリットを企業にご案内します。

STEP

3

【企業】が延岡市に寄附(企業版ふるさと納税など)

制度に賛同した企業が、延岡市に寄附を行います。

※延岡市に本社を構える企業は企業版ふるさと納税の適用対象外です。

STEP

4

【延岡市・協議会】がイベントのCO₂排出量算定等を支援

クレジット購入に係る手続きや費用を支援します。

※企業からの寄附金がその原資となります。

STEP

5

【イベント実施者】が森林クレジットを活用しオフセット

延岡市内の森林整備等によって創出された「森林クレジット」が活用され、イベントで発生したCO₂をオフセットします。

地元へ恩返し

森林整備を応援することで
地域の安心に貢献

企業様のメリット

企業価値の向上

※1 CSR・ESGレポート
にも活用可能

企業版ふるさと納税
の場合は

負担が少ない支援

寄附額の約9割が
税額控除
それ以外は3割税額控除

よくあるご質問

Q. 企業はどのような手続きが必要ですか？

A. 寄附を行う手続きが必要です。
その後のイベントをオフセットする手続きは不要です。

Q. 企業版ふるさと納税は延岡市に本社がある企業でも使えますか？

A. 制度上、本社が延岡市にある企業は対象外となります。
また、企業が主催者の場合は企業版ふるさと納税の活用はできません。



※1 CSR(企業の社会的責任) … 企業活動において、社会的公正や環境などへの配慮を取り込み、従業員・投資家・地域社会などの利害関係者に対して責任ある行動を取るとともに説明責任を果たしていくことを求める考え方。

※2 ESGレポート … 企業が環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の3つの側面に関する取り組みをまとめた報告書。